（別紙4（2））

事業所名 グループホーム琴葉向陽

作成日： 令和　　4年　　4月　27　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		モニタリングを行っている具体的な記録がのこされていない	モニタリング不足を改善し適正な悔悟計画を作成する	毎月請求書と同時に送付する家族あての手紙と同じ入居者のモニタリングをスタッフがおこなう、、介護計画にスタッフの意見や視点が繁栄するようなものにしていく	6ヶ月
2		非常通報装置の使用方法をスタッフが理解できていない	緊急時や、非常時に安全な避難誘導ができるようにする	毎月の消防点検時に金融つ報設備やスプリンター等の危機について理解をしていく	3ヶ月
3		非常時の備蓄品の確保	非常食を定期的に保存していくだけでは、なく、レクレーションで非日常的諸億時を提供すること実践する	カップめんや長期保存の食材を備蓄し、いざというときの備えをしっかりしていく	6ヶ月
4		レクレーションをたくさんおこなう	毎日の生活に変化をつけるように楽しいことをたくさんしていただく	2か月交代のレク委員の活動を通してれくレーションをおこなっていく。行事計画書をしっかり作成いしていく	3ヶ月
5		地域とのかかわり、社会とのかかわり、つながりを大切にする	コロナ禍の収束を願い、ボランティアの活用や、地域行事に参加する	地域情報を把握し地域の行事へ参加していく盆踊りや地域の祭りに参加させていただく	3ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。